

ノリウツギ

[木本] 《嗜好》



花序はアジサイより尖った形。



葉はほとんどが対生。



装飾花は枯れても長い間残る。

区別のポイント

花は円錐花序で、花序の縁には白い装飾花がある。花の期間が初夏から初秋までと長い。山地の日当たりのよいところで普通に見られる。

形態 落葉低木。樹高 2 ～ 5 m。

分布 沖縄を除く日本全国

名前の由来 幹の内皮から和紙を漉くときの糊を作ったことから。

葉 〈全体〉広楕円形から卵形、長さ 5 ～ 15 cm。

〈付き方〉対生または 3 輪生。

〈葉柄〉長さ 1 ～ 3 cm。

〈基部〉広いくさび形から円形。

〈葉先〉鋭尖頭。

〈縁〉浅い鋭鋸歯。

備考

出典 1